

5年生味噌造り体験

19日は、JAの皆様のご協力により、味噌を大豆から作るという貴重な体験をする機会を得ました。味噌汁離れが言われますが、味噌汁の効果は様々。物忘れ防止や肥満防止など、日本人には欠かせません。5年生の家庭科で、「ご飯とみそ汁」の学習をしますが、その時には今日作った味噌で我が家のオリジナルみそ汁作りに挑戦したいと思えます。

JAの皆様から、5年生の聞く態度や素直に取り組む姿がとても良かったですと褒めていただきました。体験会後に校長室でお話を聞くと、以前はされていたようですがここ5年間は実施していなかったようで、今回再開できたことをとても喜ばれていました。ぜひ、来年もと言葉を交わしお別れしました。

出来上がりは8月下旬ごろとのこと。楽しみです
ね！！



学校の様子を少しですが、HPに写真を中心に紹介しています。そちらもご覧ください。

3年生町探検へ

一週間延期になった3年生の町探検。さわやかな晴天の下、18日に実現しました。

日頃見ているはずの町並みですが、実際に歩いてみると見えてくるものが違うようです。いつも行っているアニーがとても遠く感じたようで、その前に何度も休憩を取ることになりました。

事前に地図記号を学習していたので、できるだけ使おうというところが見て取れました。地図上のどこにあたるかがまだよくわからないので、これから自分たちが住む町の地図作りを通し、地図という概念を体得していくことになります。

3年生との見学は初めてでしたが、途中で自分の家や友達の家を教えてくれたり、行ったことがあるお店の話をしてくれたりと、3年生の日常がわかる時間にもなりました。



市教育委員会の坂本指導主事と一緒に挨拶をしました
年に数回、市内の学校を市教育委員会の方が挨拶運動に参加されます。20日は今年度初でしたので、授業の様子を少し参観していただきました。連休明けは少々ゆるみが出てくる時期ですが、どのクラスも落ち着いた雰囲気で行われていました。この落ち着きがこの時期は大切です。この調子で落ち着いた学校を維持していきたいと思っています。

下西さん(下犬童出身)が教育実習に！

23日から来月10日まで、2年生を中心に教育実習に来られています。20分休みにふと外を見ると、誰かが子ども達と走り回っています。早速外で遊んでくださっていた下西さんでした。他の学年の子ども達も、優しく明るい雰囲気の下西さんに興味津々。すぐに話しかけていました。充実した教育実習になるよう学校全体でサポートしていきます！



プール掃除を行いました

20日は恒例のプール掃除。例年になく事前準備が順調に進み、当日は作業時間がぐっと短くて済みました。5・6年生の働きぶりをどの先生もほめていました。当日出張で様子が見られなかったのですが、頑張っていたことが伝わり大変嬉しく思います。おかげでみんなが水泳の学習に臨めます。本当にありがとう！！



水泳の授業が来月より始まります。今後も、感染対策を取りながら授業を進めて参ります。学校全体で共有している内容を紹介します。

新型コロナウイルス感染症対策について

○教室（男子更衣）

- ・窓を開けて着替える。
- ・互いに距離をとって着替える。
- ・黙って着替えをする。
- ・濡れたタオルやキャップを直接床には置かない。
- ・タオルの貸し借りをしない。

○更衣室（女子更衣）

- ・男子更衣室、女子更衣室の両方を使う。人数は均等に分ける。
- ・黙って着替えをする。
- ・北側の窓は常に開けておく。使用していない時は、入り口のドアを全開にし、換気を行う。
- ・濡れたタオルやキャップを直接床やロッカーに置かない。
- ・タオルの貸し借りをしない。

○プールサイド

- ・不必要な会話や発声をさせない。
- ・準備運動は十分広がって行う。
- ・指示や指導の時間を短くする。子ども達を集合させない。

○シャワー

- ・シャワーは複数で浴びない。一列に並び、一人ずつさっと浴びる。

○プール内

- ・手をつないだり、体を支えたりする密接する活動は避ける。パディシステムも最小限に。

○移動

- ・マスクは着替えの時に外して、無言で移動する。
- ・プール前で待つことがあれば、お互いの距離を置く。

○その他

- ・塩素濃度を一定保つために、毎日の濃度管理を行う。（残留塩素濃度 0.4mg/L以上を保つ）
- ・感染症予防のための授業の見学は認める。評価については、見学児童の評価を別単元で行う。
- ・毎日の検温、子どもの状態を常に把握する。
- ・体調が優れない児童の参加は見合わせる。また、見学の児童は熱中症対策として必要に応じてマスクを外し、他の児童との距離を確保するよう指導する。

百マス計算をマスターする

昨年度も書きましたが、小学校時代に是非身に付けておいて欲しいことの一つに、四則計算を正確に早くできるようにしておくことがあります。つまり、計算力をつけておくことです。では、計算力は何かというと、 $+$ $-$ \times \div の四則計算のことになります。更に細かくしていくと、 \div はかけ算と引き算ができればよいので、 **$+$ $-$ \times の3算をマスターすること**となります。つまり、この3つは1, 2年で学習する内容であることから、**低学年のうちにこの3つをできるようにしておくことで、計算力は確実に身に付けられる**ということになります。

今学校では、陰山メソッドで提唱されている百マス計算を、低学年は3分でできるようになることを目標にしています。2分を切ることができれば、計算力は飛躍的に上げると陰山先生は言われています。（1分半未満になると字が雑になるので、それ以上は求めない方が良いでしょう。）百マス計算は、何年生でも鍛えられます。3年生以上は、2分を目指していきます。ぜひ、ご家庭でも取り組まれてください。